No. D- 0814

濃度計量証明書

令和 8年7月15日

常石鉄工(株) 若松スティール工場 殿

日東化学工業株式会社
北九州市小倉南区徳吉東4丁目9－1
電 話 0 9 3 （ 4 5 1 ） 2 7 1 1
F A X 0 9 3 （ 4 5 1 ） 5 5 3 7
福岡県登録 濃度第29号 騒音26号

環境計量士	印
下 村 賢 史	

貴依頼によるばい煙量等の計量の結果は次のとおりです。

測定場所	常石鉄工(株) 若松スティール工場
ばい煙発生施設の種類	産廃焼却施設
測定年月日	令和 8 年 6 月 14 日
測定時間	4:50 ～ 7:15
測定者氏名	宮本 勝美 楠 恵介 山下 雄也 黒髪 延人

測定対象	測定方法
排ガス水分量	JIS Z-8808
排ガス流速	JIS Z-8808
排ガス組成	JIS K-0301
一酸化炭素濃度	JIS B-7987
酸素濃度	JIS B-7983
ダイオキシン濃度 （排ガス）	ガスクロマトグラフ質量分析法 別紙(外部委託:依頼番号:JFF1195-001)

煤煙発生施設の測定状況

名称及び形式		
設置年月日		
伝熱面積	m^2	
バーナー燃焼能力	l/h	
火格子面積	kg/h	
焼却能力		
燃料種類		
燃料使用量	l/h	
運転状況		

水分量測定記録

測定点	条件		ガスメータ記録				測定値	
中心	吸引ガス流量	大気圧	吸引ガス量	ガスメータ温度	ガスメータ圧力	θmの飽和水蒸気圧	吸湿水分質量	水分量
測定時刻	qm	Pa	Vm	θm	Pm	Pv	ma	Xw
	l/min	kPa	l	℃	kPa	kPa	g	%
5:00	3.0	101.6	9.0	22.0	0.01	2.6	0.06	0.9

排ガス組成測定記録

測定点	オルザット測定値(V／V%)			
中心 採取時刻	CO_2	O_2	CO	N_2
4:50	0.2	20.0	0.0	79.8

計　量　証　明　書

発行番号 JFF1195-001
発行日　2026年7月8日

常石鉄工　株式会社　若松スティール工場　様

ＭＬＡＰ認定番号　N-004-[illegible]
特定計量証明事業（第03-01号）
株式会社　日　吉
〒５２３－８５５５
滋賀県近江八幡市北之庄町９０８番地
TEL 0748-32-5001（直通）
FAX 0748-32-4192
計量管理者
(環境計量士)　奥 長　正 基

貴依頼による計量の結果を次の通り証明します。

採取場所及び試料名	常石鉄工　株式会社　若松スティール工場 産廃焼却施設
試料採取日	2026年6月14日　　05:15～07:15
採取者	日東化学工業　株式会社
計量期間	2026年6月18日　～　2026年7月7日

計量の対象	排ガス中のダイオキシン類
計量の方法	JIS K 0311(2020)　排ガス中のダイオキシン類の測定方法

計量の結果	実測濃度 (ng/m^3)	酸素換算濃度 ※ (ng/m^3)	毒性等量(TEQ)※ ($ng\text{-}TEQ/m^3$)
PCDDs	0.018	-	
PCDFs	0.069	-	
DL-PCBs	0.056	-	
PCDDs＋PCDFs＋DL-PCBs（ダイオキシン類）	0.14	-	0.000051

備考	※本試料の採取は、弊社で行っていません。
	酸素換算濃度は適用されません。 表中のm^3 は標準状態のガス量（0℃, 101.32kPa)を示します。 ※DL-PCBsはダイオキシン類対策特別措置法第2条に定義されたコプラナーPCB（Co-PCBs）と同義です。 ※酸素換算濃度及び毒性等量は計量証明対象外項目です（計量法第107条）。

PCDDs, PCDFs 及び DL-PCBs 測定分析結果

JFF1195-001

G-0073

常石鉄工 株式会社 若松スティール工場 産廃焼却施設　　2026年6月14日

		m^3:標準状態(0℃, 101.32kPa)				
		実測濃度 Cs ng/m^3	試料における定量下限 ng/m^3	試料における検出下限 ng/m^3	毒性等価係数 TEF	毒性等量 (TEQ) ng-TEQ/m^3
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	0.0029	0.0014	0.0004	-	-
	1,3,7,9-TeCDD	ND	0.0014	0.0004	-	-
	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.0014	0.0004	1	0
	TeCDDs	0.0029	-	-	-	-
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.0027	0.0008	1	0
	PeCDDs	0.0014	-	-	-	-
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.0007	0.0002	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	0.0010	0.0003	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	0.0021	0.0006	0.1	0
	HxCDDs	0.0028	-	-	-	-
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.0024	0.0013	0.0004	0.01	0.000024
	HpCDDs	0.0046	-	-	-	-
	OCDD	0.0063	0.0020	0.0006	0.0003	0.00000189
	Total PCDDs	0.018	-	-	-	0.00002589
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	0.0019	0.0013	0.0004	-	-
	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.0013	0.0004	0.1	0
	TeCDFs	0.048	-	-	-	-
	1,2,3,7,8-PeCDF	(0.0008)	0.0018	0.0005	0.03	0
	2,3,4,7,8-PeCDF	ND	0.0008	0.0002	0.3	0
	PeCDFs	0.0096	-	-	-	-
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.0019	0.0006	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.0009	0.0003	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.0015	0.0005	0.1	0
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	(0.0011)	0.0026	0.0008	0.1	0
	HxCDFs	0.0046	-	-	-	-
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.0021	0.0011	0.0003	0.01	0.000021
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	(0.0006)	0.0013	0.0004	0.01	0
	HpCDFs	0.0036	-	-	-	-
	OCDF	0.0026	0.0024	0.0007	0.0003	0.00000078
	Total PCDFs	0.069	-	-	-	0.00002178
Total (PCDDs+PCDFs)		0.087	-	-	-	0.00004767
DL-PCBs	3,4,4',5-TeCB (#81)	0.0046	0.0008	0.0002	0.0003	0.00000138
	3,3',4,4'-TeCB (#77)	0.0096	0.0011	0.0003	0.0001	0.00000096
	3,3',4,4',5-PeCB (#126)	ND	0.0019	0.0006	0.1	0
	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	ND	0.0017	0.0005	0.03	0
	Total non-ortho PCBs	0.014	-	-	-	0.00000234
	2',3,4,4',5-PeCB (#123)	ND	0.0016	0.0005	0.00003	0
	2,3',4,4',5-PeCB (#118)	0.029	0.0021	0.0006	0.00003	0.00000087
	2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	0.011	0.0019	0.0006	0.00003	0.00000033
	2,3,4,4',5-PeCB (#114)	ND	0.0016	0.0005	0.00003	0
	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	ND	0.0017	0.0005	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)	(0.0019)	0.0024	0.0007	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	ND	0.0027	0.0008	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	ND	0.0025	0.0007	0.00003	0
	Total mono-ortho PCBs	0.042	-	-	-	0.00000120
Total DL-PCBs		0.056	-	-	-	0.00000354
Total (PCDDs+PCDFs+DL-PCBs)		0.14	-	-	-	**0.000051**

備考 1. 実測濃度中の括弧付の数値は、検出下限以上定量下限未満の濃度であることを示す。

2. 実測濃度中の"ND"は、検出下限未満であることを示す。

3. 毒性等価係数は、世界保健機関(WHO)より2005年に提案され、2006年の Toxicological Sciences に掲載されたもの(WHO-TEF(2006))を適用した。

4. 毒性等量は実測濃度が定量下限以上の値はそのまま用い、定量下限未満の値には0(ゼロ)を用い、これにそれぞれ毒性等価係数を乗じて算出した。

5. 2,3,4,6,7,8-HxCDFは1,2,3,6,8,9-HxCDFと、2,3,4,4',5-PeCB(#114)は3,3'4,5,5'-PeCB(#127)とクロマトグラム上で分離できていないため、それらを含んだ濃度である。